



おおみなみ



令和2年10月30日 学校だより No.8 児童数572名 家庭数455

校長 檜垣 盛喜

「相手を喜ばせること」

11月 霜月を迎えました。朝夕の冷たい空気が秋の深まりを感じさせます。木々の葉が思い思いの色に染まり「山粧う」季節がやってきました。

さて、11月はふれあい月間です。東京都全体で「いじめ」や「暴力」をなくしていこうという取組をしていく月です。練馬区では11月は、「練馬区いじめ一掃取組月間」になっています。

大泉南小に通う子供たち一人ひとりが毎日楽しく学校生活を過ごしてほしいと思っています。しかしながら、学校という集団生活の中では、人との関わりの中で様々な出来事が起こります。けんかや言い争いなどのトラブルもあるでしょう。一人ひとりの思いや考え方に違いがあるので、ある意味当然のことです。また、そういったトラブルを解決していく力も学校という集団の中で身に付けさせなくてはならない力だと思っています。そのような経験が子供たちを成長させていきます。ただ、そのようなことを起因としていじめや差別につながる行為は全体に許されないことです。

学校では、学校生活のことについてのアンケートをとったり、子供たちの様子を見守ったり、教員同士で情報交換をしたり、相談できる場所を設置したりしながら、いじめや差別に対するアンテナを高く張り、未然防止や早期対応に努めています。

いじめや差別を防ぐ取組の一つとして、子供たちの人権感覚を磨いたり、人権意識を高くもたせたりすることが大切だと思っています。その中で第一に大切にしたいのは「言葉」です。「言葉」は、集団の中で人と人との関わりをもつための手段として一番使用されているものです。子供たちのいじめやトラブルの原因の中でも「いやなことを言われた。」「悪口を言われた。」など、言葉に関するものが多くあげられます。言葉の中身だけでなく、言い方、伝え方も気を付けるべき点です。

人は、どちらかという人のマイナス面に目が行きがちです。しかし、そのマイナス面は、違う捉え方をするとその人のプラス面であったりもします。「作業が遅い」⇔「丁寧さがある」、「頑固」⇔「信念が強い」等です。学校では、「ホカホカ言葉」「イガイガ言葉」というイメージしやすい言葉を使って相手の心をホカホカ温める言葉を使おうと指導をしています。帰りの会などで今日頑張った人を見付けたり、発表したりする活動を行っているクラスもたくさんあります。褒められて嫌な気持ちになる人はいません。むしろ元気ややる気を与えてくれます。

子供たちが大好きなアンパンマンの作者やなせたかしさんが「人間が一番うれしいことは何だろう？」ということに対して「相手を喜ばせること。お互いに相手を喜ばせたいと思って動いたらきっとうまくいく。」とお話しされていたそうです。そのような気持ちで人と関わっていけるとお互いに気持ちよく過ごせていきます。挨拶だけでなく相手を喜ばせる言葉もあふれる大泉南小にしていきます。

11月の生活目標

元気よく 運動しよう

言葉づかいに 気をつけよう

今年度の生活指導の重点項目の1つに「言葉づかい」があります。心をあたためる言葉を「ホカホカ言葉」、心を冷やしてしまう言葉を「イガイガ言葉」といって、「ホカホカ言葉」を増やす取組をしています。代表委員会がクラスにアンケートをとったところ、ホカホカ言葉には下のような種類がありました。

- ♡ あいさつ … おはよう ありがとう ごめんね よろしくね
- ♡ ほめる・みとめる … いいね よかったね すごいね ナイス
- ♡ はげます … どんまい 元気だして ひとりじゃないよ そうかそうか だいじょうぶ
- ♡ さそう … てつだおうか なかよくしよう いっしょにあそぼう
- ♡ やる気のでる注意 … 気をつけて ここがすこしがうよ いっしょにやろう

こういう言葉で心があたたまるのは、大人も同じです。でも、誰でも心が冷えるときがあります。心が冷えるるとつい心ない言葉を使ってしまうことがあります。そのうえに、さらに、冷たい言葉をかけられると、どんどん心が冷えていく悲しい循環がうまれてしまいます。そんなときに、思い出すのが、「やさしい『どうして』」です。

やさしい「どうして」

子供が、大人の意図しないことをするとき、つい「どうしてこんなことするの(言うの)?！」と叱りたくなることがあると思います。「どうしてこんなことするの!？」と言われても『どうして』こんなことになってしまったのか一番知りたいのは、本人かもしれません。「どうしてこんなことするの?！」という見方ではなくて「どうしてこんなことをするのだろうと(何が原因か)を考える、やさしい「どうして」という気持ちをもって、子供たちに関わっていきたいですね。ホカホカ言葉で、心があたたまると循環がうまれますように。

『3年生の様子』

3年担任

元気いっぱいの3年生。夏休みが明けてすぐの9月に種をまいた練馬大根・辛味大根・聖護院大根の畑の管理を3クラス交代で毎日頑張っています。12月の収穫が楽しみです。

10月6日は、交通安全教室がありました。3年生では、毎年「自転車の交通安全の実技を行っています。石神井警察の交通安全課の方のお話を聞き、自転車の交通ルールや安全確認の仕方、乗り方などを学んでから、実際に校庭に作られたコースを自転車で走りました。信号のある歩道やない歩道、駐車中車を避けて通る時に気を付けることなどを実際に自転車に乗って学ぶことができました。自分の名前が入った自転車運転免許証ももらいました。当日は多くのおうちの方のご協力ですみずに行うことができました。ありがとうございました。



10月12日は、スーパーライフの出張授業がありました。毎年、社会科でスーパーマーケットについて学習した後に、駅前のスーパーマーケットライフの見学に行っていますが、今年はコロナの影響で受け入れがありません。その代わりに、ライフから講師が派遣され3年生の各教室でスーパーの工夫やお店の仕組み、取り組みなどをお話してくれました。授業の最後の質問タイムには、子供たちからたくさんの質問が出ました。ライフ大泉学園店の1日の来客数や売り上げなどを聞いたときに子供たちからは驚きの声が上がりました。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	全校朝会 委員会④	文化の日	校内研究のため 午前授業	就学時検診のため 午前授業		
8	9	10	11	12	13	14
	安全指導 クラブ④		避難訓練 二次避難			土曜授業 2・3校時公開授業
15	16	17	18	19	20	21
	全校朝会			耳鼻科検診		
22	23	24	25	26	27	28
	勤労感謝の日					土曜授業 なわとび表現発表会
29	30					
	全校朝会 クラブ⑤					